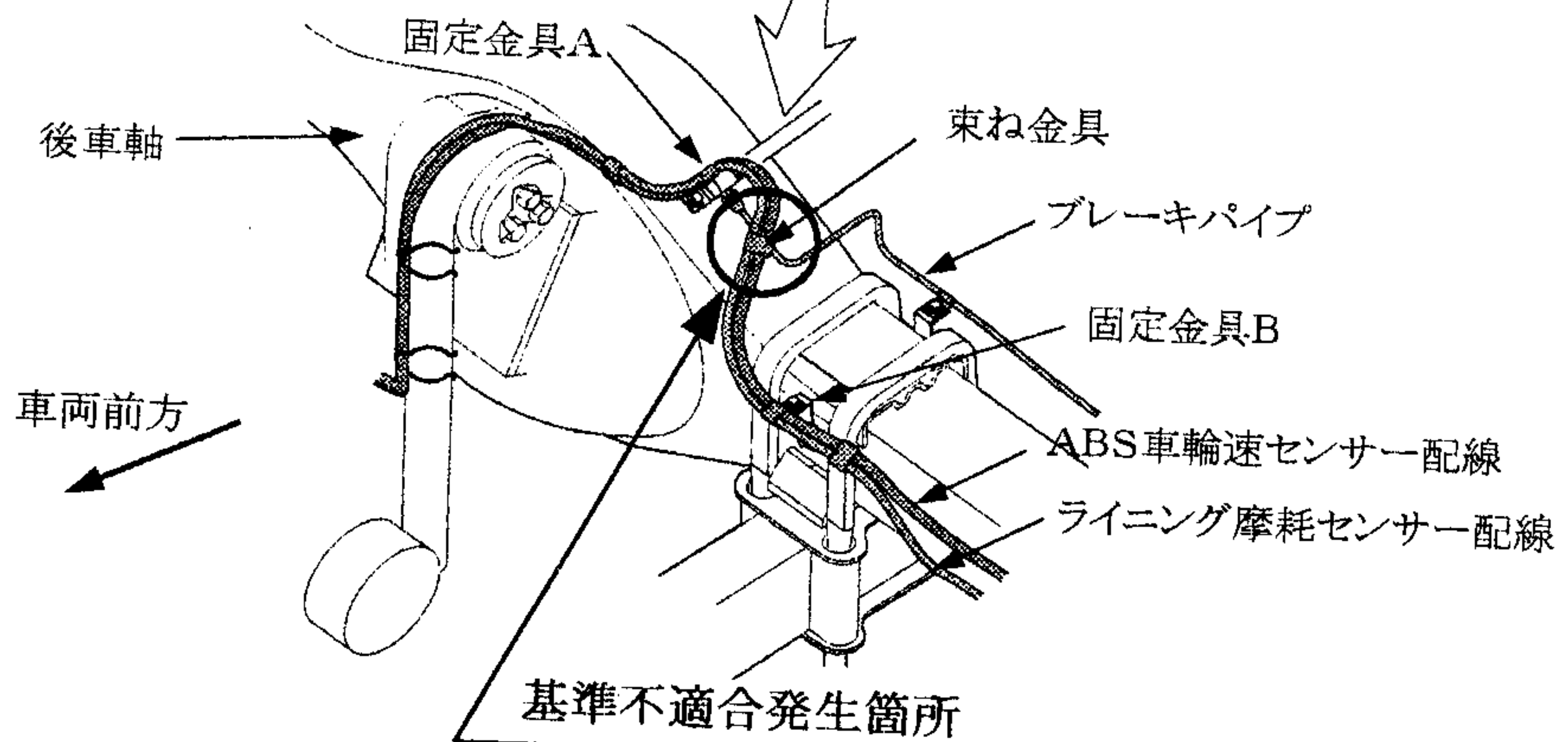


改善箇所説明図

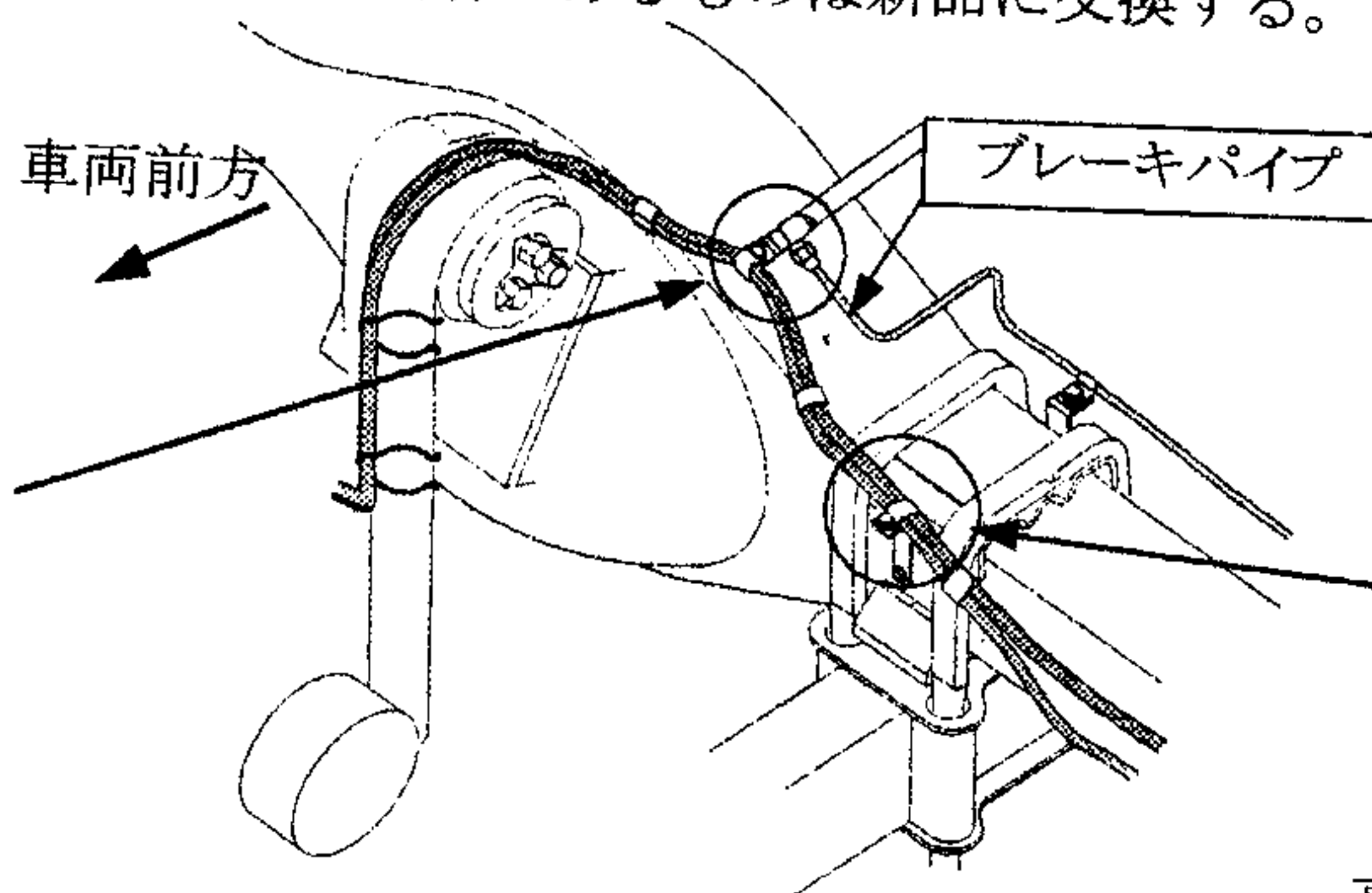
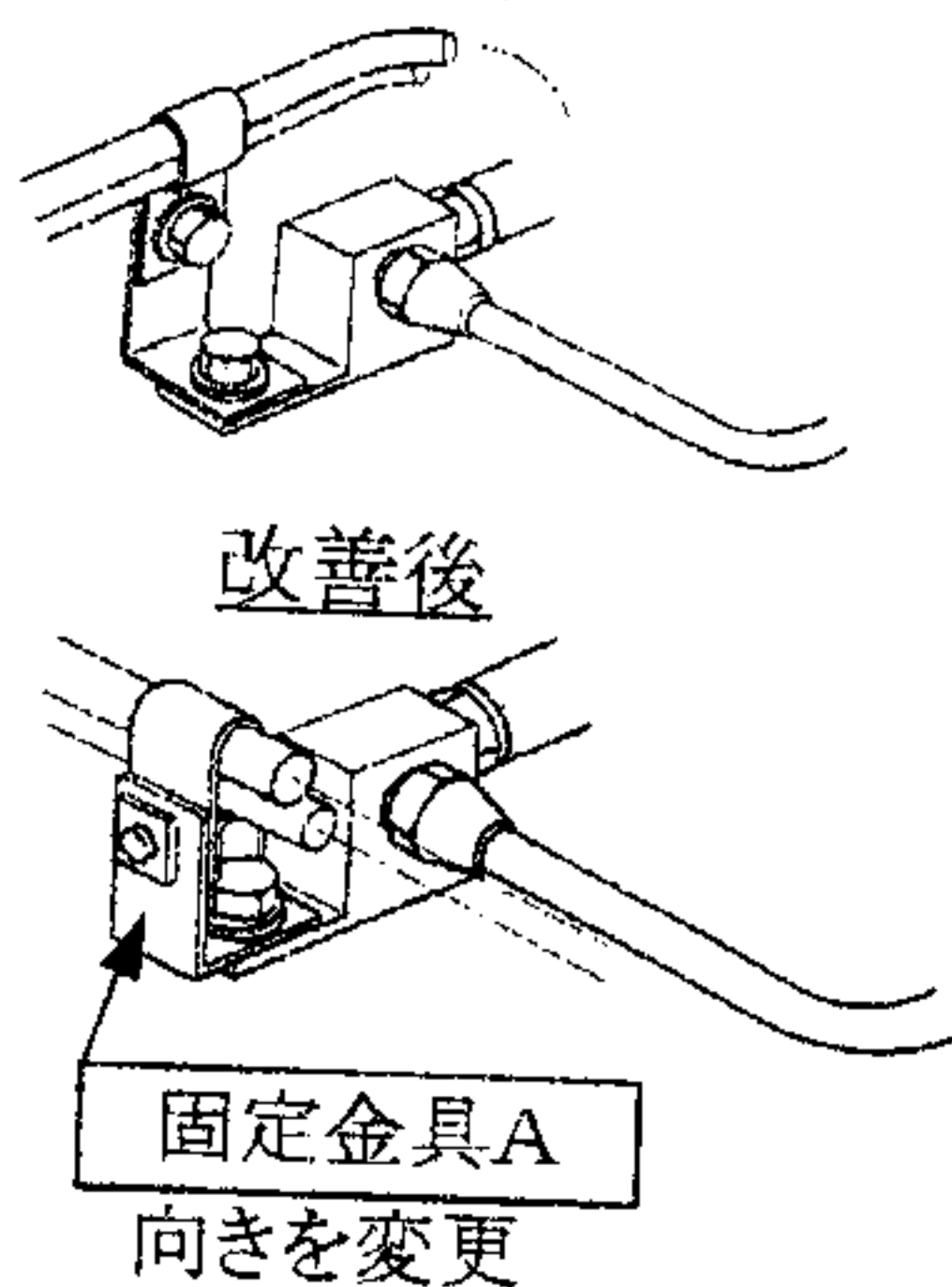


制動装置の電気配線の取付け方法が不適切なため、当該配線の束ね金具が走行時の振動によりブレーキパイプと接触することがある。そのため、そのまま使用を続けるとブレーキパイプが損傷し、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

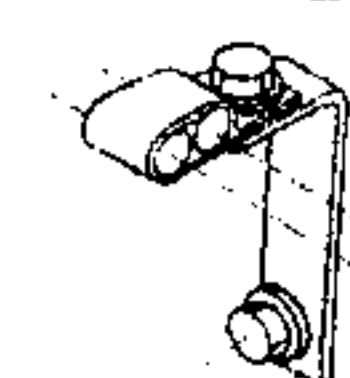
改善の内容

全車両、当該電気配線の固定金具Aについては取り付ける向きを変更する。
また、固定金具Bについては高さおよび向きを変更した対策品に交換する。
さらに、ブレーキパイプを点検し損傷のあるものは新品に交換する。

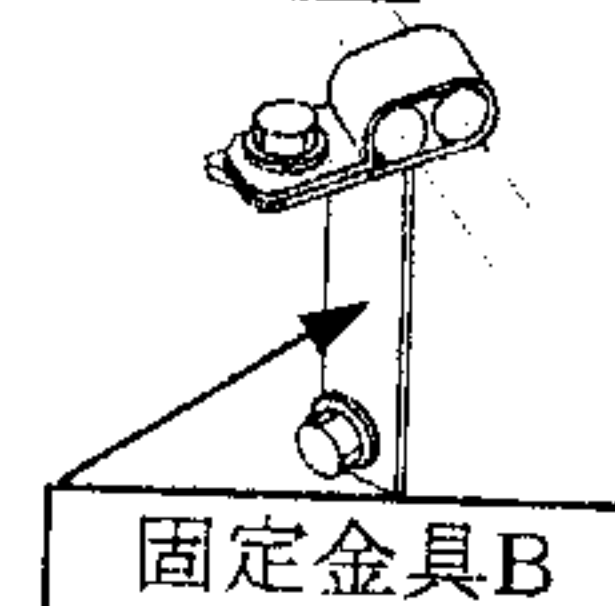
改善前



改善前



改善後



高さおよび向きを変更

注: 内は対策部品を示す。